

謹賀新年



平成22年1月 市川商工会議所



年頭所感

市川商工会議所 会頭 片岡直公

平成22年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。平素より会員の皆さまには商工会議所の運営に対しまして、格別なるご理解とご協力を賜り衷心より感謝を申し上げますとともに、皆さまの事業のますますのご繁栄とご健勝をご祈念申し上げます。

さて、昨年は当所の創立60周年を迎え、新たなスタートの年と位置づけ、行政・産業・教育機関と連携を図り、地域経済社会のリーダーとしてさまざまな事業に積極的に取り組んでまいりました。

これもひとえに、歴代会頭をはじめ役員・議員・会員ならびに市川市をはじめとする関係諸団体の皆さま方のご尽力の賜であり、深く敬意を表する次第であります。

昨年の日本の経済状況を振り返ってみますと、一昨年秋の米国金融危機に端を発した世界同時不況の影響を受け、「百年に一度」とさえいわれる深刻な事態に陥りました。急激な受注の減少、売上げの低迷等により、資金繰りの不安や閉塞感が一気に高まりました。現在においても、製造業を中心とした高水準の企業倒産や雇用情勢の悪化、個人消費や設備投資の減退等需要低迷により、先行きの不透明感は払拭されておらず、特に、中小企業においては、依然として厳しい状況が続いており、地域経済は疲弊の度を増しています。

昨年わが国は、歴史的な政権交代が行われ大きな変革の決断から4ヶ月が経ちました。また、市川市においても新市長が誕生いたしました。

時代の大転換期の真只中にあるこの時期に、これからも豊かで活力ある経済社会の実現に向けて、取り組まれることを新内閣や行政には切にお願いするところです。

地域経済が活性化し、中小企業の活力と日本経済の明るさを取り戻すためにも地域総合経済団体としての商工

会議所の果たす役割はますます大きく、その使命と責任も従来にも増して重要なものになっております。

商工会議所では昨年、地域消費者の購買意欲拡大により、地域経済と商店街の活性化を図る目的として、市川市のご協力のもと“市川市プレミアム商品券発行事業”を実施しました。総額3億3千万円を発行したことで、消費が拡大し、その結果、市内経済の活性化につながり事業実施の効果は大きかったと思われま

す。本年もこれまで以上に行政との連携を図り、さまざまな事業の実施に向けて全力を注いでまいります。

本年は、商工会議所第21期役員・議員の3年目として集大成の年でもあり、更なる飛躍の年を目指し次の重点事業に取り組んでまいります。

1. 中小企業・小規模事業対策の充実・強化事業
2. 活性化に向けた街づくり並びに商業振興支援事業
(まごころサービス運動等)
3. 市内工業の活性化支援事業
4. 市内商工業者のIT推進と広報活動充実による情報発信事業
5. 市内産業のビジネスチャンスの拡充
(いちかわ産フェスタ事業等)
6. 地域ブランド事業
7. 「市川ほおずき市」支援事業

以上、本年も地域総合経済団体として地域経済の振興発展等、これからの時代の流れを読んだ機動力のある事業活動を推進してまいります。

本年が、会員の皆さまにとってより良い年となりますことをご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年 頭 所 感

市 川 市 長 大 久 保 博

新年あけましておめでとうございます。

昨年12月25日に、市川市長に就任しました大久保博です。

私も市長となって初めての新しい年を、会員の皆様とともに迎えることができ大変うれしく思います。

私は昨年の市長選において、重点マニフェストとして、保育所待機児童ゼロ、小中学校の給食費無料化、道路交通網の整備、市政戦略室の新設という4つの柱を訴えました。市民が行政をつくり、市民の安心に責任を持ち、住宅政策を手厚くし、緑と花と文化があふれ、市民の税金を無駄にしない、「いちかわ新時代」を創るために全力を尽くして行くつもりです。

さて、日本経済は一昨年秋のリーマンショックによる金融危機や昨年の円高による影響もあり、大変厳しい状況が続いております。

国による定額給付金やエコポイント制度の導入などの緊急経済対策も行われ、市川市においては、市川商工会議所が主体となって、市川市プレミアム商品券を3億3千万円発行し、地域経済の活性化を図りました。

結果、景気の上向きが見られるなど明るい兆しもあります。

しかしながら、ドバイが震源の金融ショックや景気の二番底への懸念もあり、また、現在もデフレ状態が加速されつつあります。モノの価格が下がり、消費者にとっては一見いいことのようにも思えますが、企業間の値下げ合戦は、モノが売れても利益が上がらず、働く人の給料や雇用調整にも波及していく、いわゆるデフレスパイラルに陥る可能性があります。

その一方で、高価格の商品が売れていると聞いております。

本当に良いものは、値段が高くても売れています。

また、同じ商品でも売れるものと売れないものがあります。

その差は商品に独自の価値やサービス、いわゆる付加価値がついているかどうかなのだと思います。

このような経済不況の時代だからこそ、商品に付加価値をつけることが必要なのです。

モノの価格を下げるのではなく、いかに商品に付加価値をつけられるのかが大切になってきたと言えます。

市川商工会議所は、地域経済の中心として、たゆまぬ努力を続け一昨年創立60周年を迎えました。

しかし、世界的な経済不況にある今日、商工会議所の果たすべき役割や責任はますます重く重要なものとなってきております。

このような中で、商工会議所や私たち行政の事業にも付加価値をつける時代になってきたと言えると思います。

世界的な経済不況の今、付加価値をつけることによって、以前にもまして大きな効果を上げることができると信じております。

そのためには、市川商工会議所を中心として、会員の皆様のご理解とご協力が不可欠です。

行政も皆様と共に、さながら車の両輪のごとく、連携し合い、助け合いながら、地域経済活性化に向けて頑張ってまいります。

今後とも、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年が市川商工会議所と会員の皆様にとって、新たな飛躍の年となることをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



平成22年 知事年頭所感

千葉県知事 森田 健作

新年明けましておめでとうございます。

市川商工会議所並びに会員企業の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

私は、千葉県には成田国際空港、東京湾アクアライン、全国屈指の農林水産業や商工業、風光明媚な自然など、限りないポテンシャルがあると繰り返し申し上げてまいりました。

特に昨年、アクアライン通行料金の引下げを早期に実現できたのは、ひとえに皆様をはじめ、千葉県民に力があるからこそであり、まさにオール千葉県の實力に他なりません。

現在、交通量は順調に伸びており、観光など様々な方面に効果が現れてきています。

この効果をいかに活用し、地域の振興に結びつけていくか。本当に大切なのはこれからです。

県では、「東京湾アクアライン活用戦略」を策定し、市町村や民間事業者、地域の方々と一体となって観光産業の振興、企業立地の促進、関連道路網の整備など、戦略的に取り組んでまいります。

一方、県内の経済・雇用情勢は未だ明るさが見えず、中小企業の皆様方にとっても厳しい局面が続いていることと思います。

県といたしましても、国からの交付金を基に造成した基金を活用して雇用を創出するほか、制度融資の貸付枠を過去最大に拡大するなど、「千葉県総合経済対策」に基づく取り組みを、全力で推進していく所存です。

また今年度、県では政策の基本的な方向を総合的・体系的にまとめた県政運営の基本となる「千葉県総合計画」を策定することとしています。

昨年11月に発表した原案では、「経済の活性化と交流基盤の整備」の柱の中で「中小企業の経営基盤の強化」を施策の一つに掲げました。

「中小企業の元気が千葉県の元気」を旗印に、県の中小企業支援施策の基本的な方向を定めた「ちば中小企業元気戦略」についても策定から3年半が経過し、現在直面している課題に沿った、より実効ある戦略へと見直し作業を進めています。

中小企業の皆様と手を携え、県内経済の活性化を強力に進めていくための方向性を打ち出したいと考えています。

今年の干支は寅（虎）です。威風堂々の貫禄と、鋭い眼光を持つ虎。まさに力強さ、確固たる信念の象徴です。今年は、虎のように力強く、躍動する年にしようではありませんか。

私も「日本一光り輝く千葉県」を目指して、全力で頑張ってまいります。

終わりに、本年が、皆様にとって、希望に満ちた年となることを心から祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



『個』が光るイノベーションを応援 地域経済社会を変革する力に

日本商工会議所 会頭 岡村 正

平成22年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

ビジョンの共有は大きな推進力

一昨年秋の米国金融危機に端を発した世界同時不況は、各国の共同歩調による金融政策や経済対策などにより最悪期は脱しつつあります。一方、わが国経済は、徐々に持ち直してきてはいるものの自律性に乏しく、特に中小企業や地域経済はまだまだ極めて厳しい状況が続いています。中国などの新興国の回復を背景に、輸出や生産に持ち直しの期待はあるものの、個人消費や設備投資などの内需は低迷しており、先行きはまだまだ楽観できません。

また、IT化・ネットワーク化、価値観・ニーズの多様化といった時代の大きな潮流変化も顕著に表れる中、地球規模の温暖化の問題に加え、少子高齢化、財政再建、社会保障制度のあり方など国内の構造的な課題をわが国は抱えておりません。

昨年わが国は、十数年ぶりの政権交代という大きな変革の決断をしました。国民が政権交代を求めた根底にあるものは、社会の閉塞感や将来への危機感です。日本商工会議所は鳩山内閣に対して、新政権誕生後すぐに、喫緊の課題である景気・雇用対策について、会員の総意を取りまとめ、内外需一体の経済成長を実現する政策を講じ、着実かつ機動的に実行していただきたい、と要望しました。また、将来展望が開け活気に満ちた社会の構築に向けて、これからの国の姿をしっかりと示すよう求めたところです。明確なビジョンの共有こそが、活力あふれる明るい未来の実現に向けた大きな推進力となるものです。

科学技術創造立国を目指して

新興国の台頭の中で、近々中国経済が日本の名目GDPを上回る予測もある中、わが国の相対的な経済地位の低下という現実避けられず、日本が「世界第2位の経済大国」というアイデンティティーを持つことができた20世紀は既に過去のものとなりました。21世紀は量と規模を求める時代ではありません。心の豊かさや質を追い求め、日本が持続可能な経済発展を遂げていくためには、環境問題の解決とともに生産性を向上させ、人や社会に新しい価値を提供していかなければなりません。

日本の強みは、これまで世界に先駆けて多くの優れた独創的な技術とそれを生み出してきた高度な「人財」です。日本はその強みで勝負し、世界一の「科学技術創造立国」を目指すという明確な方向性を打ち出し、官民一体でこれに取り組むべきだと思います。また、機動性と柔軟性に富む中小企業は、新たな産業分野への挑戦が最大の武器になります。大企業と積極的にパートナーシップを組み、消費者に支持される良質なものをつくる価値観を共有していくことも大切です。

政府には、質の高い科学技術の国を目指し、国際的な地位を確立するよう、企業支援はもとより、研究開発、教育などの必要な施策を打つことが求められます。

個性豊かな元気な地域に

会頭就任時に私は、「それぞれの企業、個人がしっかりと光らなければ、地域、そしてその国は育たない」という考えの下に、「個が光るイノベーション」というスローガンを掲げました。全国515商工会議所の138万会員それぞれが、独自の強みを存分に発揮し、「個が光る」活動を展開することを大いに期待しています。それらの光が集まり、個性豊かで元気な地域がはぐくまれることはわれわれの望みです。

商工会議所には130年を超える長い歴史と実績に基づいた「地域経済社会を変革するイノベーションを絶え間なく引き起こしていく原動力」があると確信しています。変化しないことを恐れる、といった気概を持ち、商工会議所自身もイノベーションを図り、常に挑戦していかなければなりません。商工会議所はこれからも、中小企業の活力強化のためにしっかりと支援いたします。また、地域社会のコーディネーター役を担い、行政や企業、市民を橋渡しし、持続可能な生活基盤の構築に邁進します。

皆様とともに直面する難局を乗り越え、新しい時代に即応した存在感のある「頼りになる商工会議所」「なくてはならない商工会議所」であり続けるよう全力で取り組む所存です。

日商は、引き続き全国の商工会議所相互のネットワークをさらに強固にしながら、政策提言力を強化し、その実現に向けて力を尽くしてまいります。

皆様の一層のご支援とご協力を心からお願い申し上げます。今年頭のごあいさつといたします。

新年あけまして おめでとうございます



市川商工会議所 副会頭 片岡 直公	市川商工会議所 副会頭 田嶋 誠	市川商工会議所 副会頭 佐久間 信夫	市川商工会議所 副会頭 石井 邦夫	市川商工会議所 副会頭 中村 政勝
市川商工会議所 顧問 大久保 博	市川商工会議所 顧問 金子 和夫	市川商工会議所 顧問 猪狩 俊郎	市川商工会議所 顧問 米山 精次	市川商工会議所 顧問 佐藤 フジエ
市川商工会議所 顧問 長島 洋三	市川商工会議所 顧問 芝田 太市	市川商工会議所 顧問 宇田川 進	市川商工会議所 顧問 岡野谷 守利	市川商工会議所 参与 小島 武久
市川商工会議所 参与 鈴木 衛	市川商工会議所 参与 芝田 康雄	市川商工会議所 参与 竹内 清海	市川商工会議所 参与 稲葉 健一	市川商工会議所 参与 鈴木 啓一
市川商工会議所 参与 増田 三郎	市川商工会議所 専務理事 永池 一秀	市川商工会議所 常務理事・ 事務局長 戸坂 幸二		

<p>(有)ジェイホテル 中国ラウンジ味雅</p> <p>取締役 総支配人 城 安雄</p> <p>市川市八幡三、一九、三 〇四七・三二二・三七四一</p>	<p>(株)ジェイアール東日本都市開発</p> <p>常務取締役 総武支社長 桑折 徳</p> <p>市川市市川一、七、一三 〇四七・三二五・〇一一一</p>	<p>(有)シアンドワイ</p> <p>代表取締役 佐藤 智枝子</p> <p>市川市市川一、一七、一四 〇四七・三二二・二六六八</p>	<p>(株)さくらや</p> <p>代表取締役 相川 恒平</p> <p>市川市南新田五、九、一九 〇四七・三二二・六一一五</p>	<p>(株)コムス</p> <p>代表取締役 飯沼 俊雄</p> <p>市川市南八幡四、一五、二二 〇四七・三七八・五一一一</p>
<p>昭和興業(株) 昭和セレモニ</p> <p>代表取締役 社長 松丸 隆司</p> <p>市川市八幡二、一、一三 〇四七・三三六・四五〇〇</p>	<p>正金興業(株)</p> <p>代表取締役 越永 雄一</p> <p>市川市須和田一、一、六 〇四七・三七二・一一五一</p>	<p>社会保険労務士川邊事務所</p> <p>社会保険 労務士 川邊 恒雄</p> <p>市川市東菅野二、一四、一四 〇四七・三二五・〇〇一八</p>	<p>(株)島村</p> <p>代表取締役 社長 高橋 村吉</p> <p>市川市市川一、七、一三 〇四七・三二二・二〇五五</p>	<p>(株)シービス</p> <p>代表取締役 澁谷 誠</p>
<p>田島化学工業(株)</p> <p>代表取締役 田島 雄光</p> <p>市川市下新宿七、二五 〇四七・三五八・二三二一</p>	<p>料亭 大松・松花堂</p> <p>会長 梅野 節也 社長 梅野 緑</p> <p>市川市市川一、二六、一六 〇四七・三二六・六一六六</p>	<p>(株)全日警</p> <p>代表取締役 社長 片岡 直公</p> <p>東京都中央区日本橋浜町一、二二 〇三・三三八六二・三三二一</p>	<p>陶山洋服店</p> <p>代表 陶山 修達</p> <p>市川市真間二、一六、八 〇四七・三二二・二五五四</p>	<p>鈴木建設(株)</p> <p>代表取締役 鈴木 宏尚</p> <p>市川市真間二、一五、一二 〇四七・三二二・八一一一</p>
<p>(株)塚本</p> <p>代表取締役 会長 塚本 眞巳</p> <p>市川市新田一、一〇、三 〇四七・三二二・五七二五</p>	<p>(株)千葉コピーセンター</p> <p>代表取締役 社長 田中 文朗</p> <p>市川市八幡一、一、九 〇四七・三三六・六七三二</p>	<p>(株)千葉銀行市川支店</p> <p>支店長 森川 俊二</p> <p>市川市市川一、七、一二 〇四七・三二二・〇一六一</p>	<p>学校法人千葉学園</p> <p>理事長 原田 嘉中</p> <p>市川市国府台一、三、一 〇四七・三七二・四一一一</p>	<p>(有)田中屋</p> <p>代表取締役 北川 佐多雄</p> <p>市川市八幡二、三、二二 〇四七・三三五・八八八五</p>
<p>(株)電洋社</p> <p>代表取締役 社長 浮谷 直之</p> <p>市川市市川南三、一四、三七 〇四七・三二四・八八〇〇</p>	<p>(株)電機産業</p> <p>代表取締役 社長 山本 忠雄</p> <p>市川市南八幡一、二四、一二 〇四七・三七八・四一〇一</p>	<p>(株)デイリーヤマザキ</p> <p>代表取締役 社長 田嶋 誠</p> <p>市川市市川一、九、二 〇四七・三二二・〇〇〇一</p>	<p>(株)ティー・クラフト</p> <p>代表取締役 渡辺 徹</p> <p>市川市原木二、八、一 飯塚ビル3F 〇四七・三二二・八七七五</p>	<p>塚本建材(株)</p> <p>代表取締役 社長 塚本 福一</p> <p>市川市新田五、八、二七 〇四七・三二二・一一三一</p>
<p>(有)中台製作所</p> <p>代表取締役 中臺 實</p> <p>市川市本塩二、一、三 〇四七・三五七・二〇六一</p>	<p>とみ川材木店(有) とみカワ</p> <p>代表取締役 富川 幹夫</p> <p>市川市堀之内一、二〇、一 〇四七・三七二・七二一〇 〇四七・三七二・八九七七</p>	<p>(有)栃木家</p> <p>代表取締役 鈴木 宣</p> <p>市川市市川一、二四、五 〇四七・三二二・二〇七一</p>	<p>(株)藤信建業</p> <p>代表取締役 佐藤 信廣</p> <p>市川市新田三、一八、九 〇四七・三七〇・二五五二</p>	<p>東京ベイ信用金庫</p> <p>理事長 菊安 満雄</p> <p>市川市市川一、二三、二八 〇四七・三二六・一一一四</p>

<p>代表取締役 会 長</p> <p>中野 栄吉</p> <p>市川市市川南四・八・一四 〇四七・三二二・四・三三三〇一</p>	<p>代表取締役</p> <p>中山 忠三</p> <p>市川市大和田四・一九・八 〇四七・三七八・三二二・二六</p>	<p>代表取締役</p> <p>南雲 誠</p> <p>市川市原木二・一・一・一五 〇四七・三二七・四四八〇</p>	<p>代表取締役 社 長</p> <p>古川 昇</p> <p>市川市湊一七・八 〇四七・三五七・六二〇八</p>	<p>代表取締役</p> <p>岸本 幸子</p> <p>市川市押切一三・一・一・〇三 〇四七・三〇〇・四八八八</p>
<p>煮豆のあたりや</p> <p>篠原 武義</p> <p>市川市市川一・二七・八・二・F 〇四七・三二二・六・一〇三</p>	<p>支店 長</p> <p>中村 一弘</p> <p>市川市市川一・六・一・九 〇四七・三二一・三八一</p>	<p>代表取締役</p> <p>菱 孝</p> <p>市川市東浜一・二・四 〇四七・三二七・五八六〇</p>	<p>代表取締役</p> <p>関根 豊</p> <p>市川市鬼高三・一・三・一 〇四七・三七〇・七五四二</p>	<p>代表取締役</p> <p>林 泰宏</p> <p>市川市市川四・八・一・三 〇四七・三七二・〇一三一</p>
<p>代表社員</p> <p>原 俊</p> <p>市川市北方一・一六・六 〇四七・三三三・六六六六</p>	<p>代表取締役</p> <p>加藤 金蔵</p> <p>市川市市川一・二一・七 クレール市川二〇一号 〇四七・三二一・〇五五七</p>	<p>代表取締役 会 長</p> <p>青山 正</p> <p>市川市行徳駅前二・一七・五 〇四七・三五七・四七八〇</p>	<p>代表取締役</p> <p>福田 雅夫</p> <p>市川市南八幡二・二二・一・六 〇四七・三七〇・八一三四</p>	<p>古川社会保険労務士事務所</p> <p>古川 允通</p> <p>市川市市川一・二・八・三〇一 〇四七・三二一・二二七九</p>
<p>取締 役 工場 長</p> <p>小野田 莊平</p> <p>市川市大洲三・二一・一 〇四七・三七八・〇一〇一</p>	<p>代表取締役 会 長</p> <p>畝本 昌介</p> <p>市川市八幡四・二二・一九 〇四七・三三三・四・一〇七〇</p>	<p>代表取締役</p> <p>水野 茂</p> <p>市川市国府台四・六・二一 〇四七・三七二・〇一三一</p>	<p>取締 役</p> <p>羽田 安雄</p> <p>市川市市川南一・七・八 〇四七・三二二・三・四三六五</p>	<p>代表取締役 社 長</p> <p>村岡 実</p> <p>市川市南八幡四・六・五 ラフィネ市川一F 〇四七・三七八・七七四六</p>
<p>代表取締役</p> <p>内山 明夫</p> <p>市川市相之川三・二・一・三 〇四七・三九六・二二二・一</p>	<p>代表取締役</p> <p>大塚 洋一</p> <p>市川市市川三・二七・二〇・一〇一 〇四七・三二二・五七五三</p>	<p>代表取締役 社 長</p> <p>森井 康夫</p> <p>市川市南八幡二・一六・二〇 〇四七・三七八・二四二四</p>	<p>代表取締役 会 長</p> <p>佐藤 フジエ</p> <p>千葉市美浜区ひび野一・二・一 〇四三・二九六・三一一一</p>	<p>代表取締役 常 務</p> <p>西村 貞則</p> <p>市川市市川一・九・二 〇四七・三二四・三三六一</p>
<p>代表取締役 社 長</p> <p>山中 右次</p> <p>市川市八幡四・一・六 〇四七・三三二・五五一五</p>	<p>代表取締役</p> <p>八幡 一番街</p>	<p>代表取締役 社 長</p> <p>原 一公</p> <p>市川市八幡二・五・二 〇四七・三三三・三三三一</p>	<p>代表取締役</p> <p>田中 啓一</p> <p>市川市東菅野三・二一・五 〇四七・三三四・二二二三</p>	<p>代表</p> <p>若張 則男</p> <p>市川市南八幡四七・一・二 ラ・パンフィックB 1 〇四七・三七〇・一二三四</p>